



兔娘の皮でTSして  
ひとりえっちしちやう話





時は少し前に遡る…











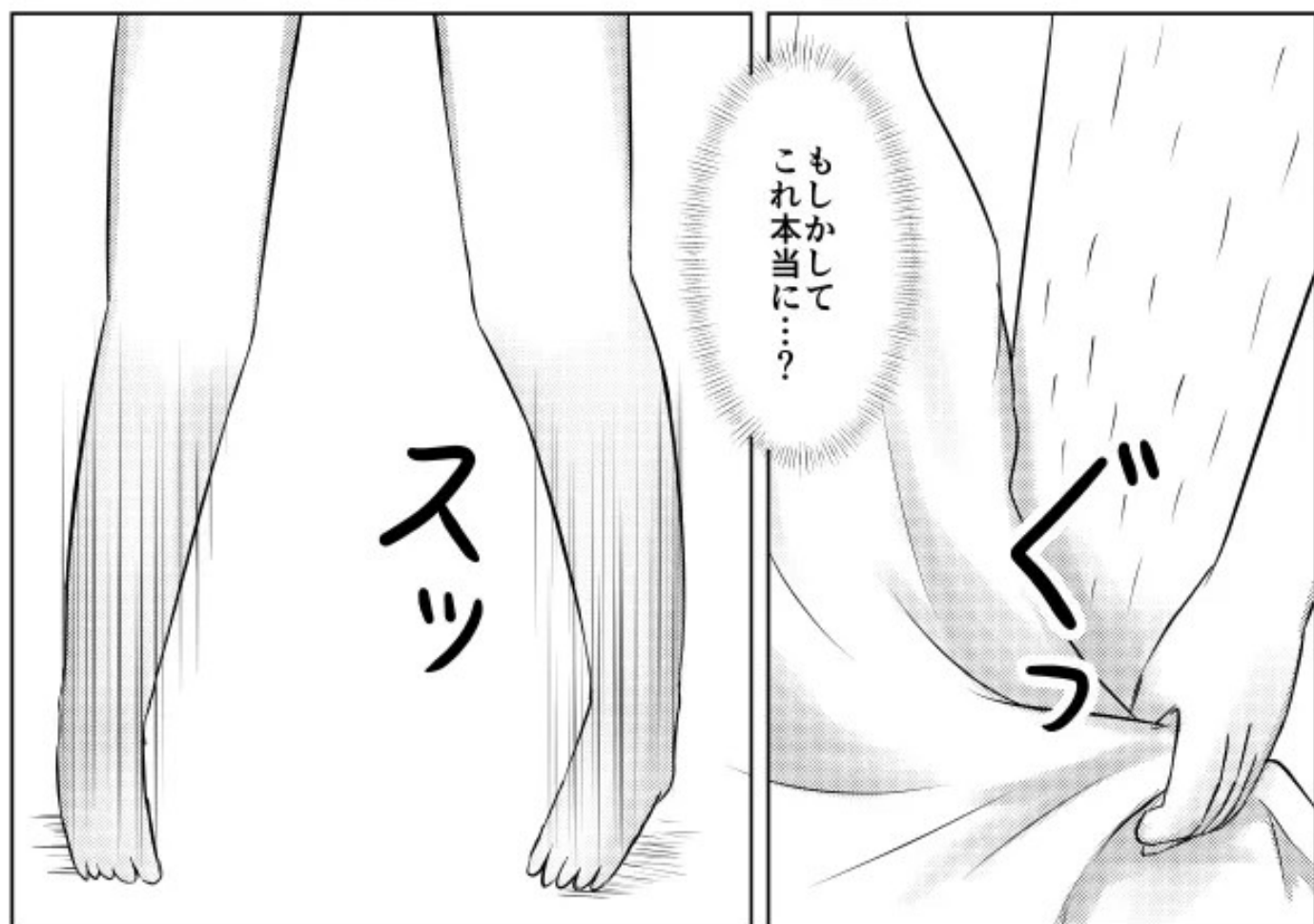


本当に着れるのか？



とりあえず  
足から履くか







すごい

細い足になってる…  
どういう原理なんだ？

しかしこのままじゃ  
パランス取りづらいし  
早く着るか…

ぐっ

シユルル…

スラッ



えっ

…ん？

変わった…  
自分の手とは思えないな…

ハッ

ハッ









しかし本当に  
可愛いな…



うおお：  
かろうじて着れるものが  
Tシャツしかなかった…

身体がかなり  
小さくなってるとな…

感覚も全然違うし…



これは危険だ…

危ない危ない…  
自分に惚れそうに  
なってしまうた

シムウクウ…



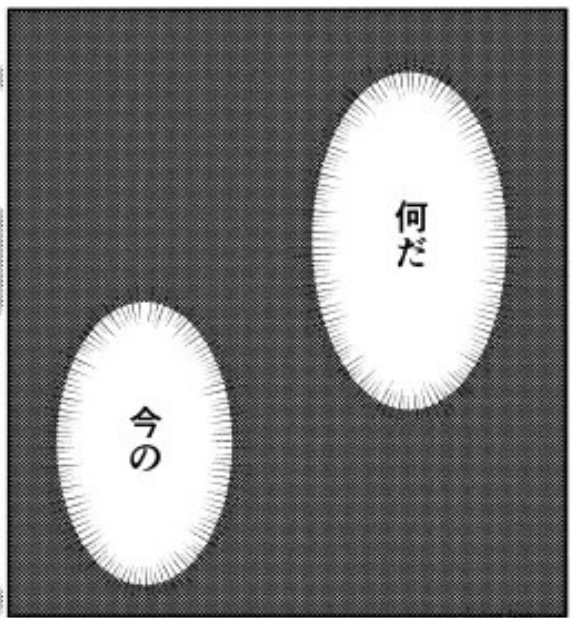
にっ



ボッフ



は、発情してる…!?



今の

何だ



下に少し触れただけなのに…

体が熱い…



もしかして兔娘だからか

…ああそうか









翌朝

はあ、すごかったな…  
結局朝になってしまった…

ようやく落ち着いたし  
そろそろ脱がないと…

説明書には背中に  
力を入れると  
裂けて脱げるって  
書いてあったな



脱いでも兎娘の姿の  
ままだった俺は  
結局元に戻れず

あれ

あれ

なんで  
戻ってないの

あの少女を探しに  
行くわけだが  
それはまた  
別のお話……